

## 令和6年度 第8回防災部会議事録

◇日 時 令和6年12月17日（火）19時～20時30分

◇場 所 松林公民館 2階 第2会議室

◇出席者 小澤（上赤）、川口（中赤）、渡辺（下赤）、吉田・正札（菱沼）、池田（高田）、齋藤・中村・吉原（ニュータウン）、岸本・村松（オクトス）、仁井原（ショクサン）、渡部（防災対策課） 13名

### 1. 部会長挨拶

- ・今年度は開始から撤収までスムーズに開催できた。
- ・参加人員は、355名でした。（役員、避難者、消防団員、市職員、教職員）

### 2. 防災対策課 渡部様

- ・給水車・起震車体験は例年になく盛り上がり成果があったと思います。

### 3. 地区防災訓練での意見・提案内容について

次年度への申し送り内容まとめ

- ① 自治会長、本部役員集合時間の周知徹底
- ② 防災資機材事前訓練の防災対策課との連携
- ③ 防災資機材訓練におけるチーフリーダーの選任
- ④ AED等機材の事前点検
- ⑤ 資機材訓練組み合わせの見直しでスムーズな訓練
- ⑥ 防災無線機の活用
- ⑦ 放送設備の適正音量
- ⑧ 良いとこどりとして「救命訓練指導方法」を他ブースで活用検討

#### 3-1:集合時間について

##### ① 地区役員集合時間について

- ・（自治会長と本部役員）8時30分集まれなく9時スタートで準備を行ったが問題なくできたので次年度は9時集合に変更しても問題ないと思う。

理由は、自治会長は避難者誘導や避難所での指示追われた。

8時30分に役員が集合し、テントや各ブースの位置を決めた。

9時集合で防災リーダー・給食班に本部・給食テント設営、訓練準備を指示した。

#### 3-2：防災講話について

- ・特になし

#### 3-3：消火活動について

- ・指導内容や体験時間がチームごとに違っていたので次回以降は指導内容の標準化が必要・・・過去防災対策課で作成したマニュアルを使って指導検討。
- ・マニュアルの配布・・・2月～3月中
- ・消火のポイントの説明がされ分かりやすかった。

#### 3-4：救命救護訓練について

- ・訓練の進め方が統一され非常に良かった。特にステップ毎に紙ボード使って視覚されていたことで、理解できた。
- ・AED訓練でリモコンが使えなく説明で終わった。今後は動作確認して機材準備が必要。

#### 3-5：トイレ、発電機、照明ブース

- ① 25分で3種類の訓練は厳しいので、それぞれに訓練ブースとすることで皆が体験できと思うので次年度検討。説明者によって説明内容が違った。誰が説明しても同じ説明ができる様にマニュアル化が必要と感じた。・・・防災実機マニュアル活用したら良い。
- ② 照明：発電機がたびたび停止していた。その理由は発電機訓練の物を使ったため出る。次回以降は照明専用の発電機の準備が必要
- ③ 発電機 2 台中 1 台が、燃料切れで使えなかった。次年度は事前確認と動作確認した発電機を機材として設定  
A) 提案として、自治会で燃料入った発電機を貸出てもう・・・等の案もある
- ④ 資機材訓練説明者の中で先頭に立つリーダーがいないので次年度チーフリーダーを決めることで、説明のバラツキ是正できると思う。

### 3-6. その他の意見・要望

- ① 防災対策課渡部様からの要望として  
災害発生時スムーズな対応・処置できる体制構築として3点の検討お願いしたい。
  - ・使用機材リストを作成し共有化
  - ・具体的な訓練内容の明確化
  - ・最終訓練レイアウト図・・・以上ご検討ください。
- ② 放送音声小さく聞き取れなかった。又訓練時間案内の一部は放送されたり口頭だったりバラバラであったので次年度訓練案内方法の再検討
- ③ 防災無線機を活用し、各自治会のやり取りや本部とのやり取りの確認ができることでアクション判断になる。

## 4. その他

- ・次年度の防災部会会議の日程は、毎月第4週の金曜日、但し5月は第5週の30日金曜日で公民館から連絡あり
- ・来期の防災訓練は、松林中学校で開催します。学校施設の借用に関し、生徒のクラブ活動休止日が訓練日となるため、3月の会議までに確認します。
- ・来年度の地区防災訓練は、今年と同様なものにするか、3月4月の会議で審議したいので今年配布した防災訓練ポイントマニュアルを良く読んで来てほしい。

書記：渡辺



防災部会HP